

ロビー
展示ロビー展示「ひとりの読書から つながる読書へ
～高校生読書活動推進事業 関連展示」

県教育委員会では高校生の読書推進に向けて、高校生読書活動推進リーダー「読書コンシェルジュ」を毎年育成し、活動支援を行っています。当館司書職員がアドバイザーとして参加しており、育成研修での講師や生徒の活動支援等に取り組んでいます。

4月27日～5月10日の「こどもの読書週間」に合わせて、この「高校生読書活動推進事業」のほか、同様に子ども同士が本をすすめ合う取組として、宇都宮市立中央図書館主催の「うつのみやこども賞」、フランスで約2千人の高校生が審査員を務める「高校生ゴンクール賞」を紹介します。



■高校生読書活動推進事業

- ・高校生読書活動推進リーダー「読書コンシェルジュ」の育成、活動支援
- ・「伝えよう！本の魅力コンテスト」の開催
読書コンシェルジュ経験者(2年以上の活動参加者)が審査を行います。
- ・「全国高等学校ビブリオバトル栃木県大会」の開催
司会進行などの大会運営を読書コンシェルジュが担当します。
2024大会は10回目の開催で、初めて栃木県代表が全国大会を制しました！



全国高等学校ビブリオバトル
2024栃木県大会 決勝戦

実施
報告

第40回 日産 童話と絵本のグランプリ 大賞受賞作品寄贈式

「第40回 日産 童話と絵本のグランプリ」の童話大賞作品と絵本大賞作品が日産栃木会から寄贈され、3月13日に寄贈式が行われました。

当館では、地下1階・読書活動支援室に「日産 童話と絵本のグランプリ受賞作品コーナー」を設け、これまでの受賞作品を展示しています。

第40回 日産 童話と絵本のグランプリ

【童話大賞】

今日にかぎって(樺島 ざくろ/作)

【絵本大賞】

さんになだけのないしょのはなし(スージー/作)

第402号の
主な内容

- ・ロビー展示「ひとりの読書からつながる読書へ」…p.1
- ・日産童話と絵本のグランプリ大賞受賞作品寄贈式…p.1
- ・R7(2025)年度県民ライブコンサート開催予定等…p.2
- ・ロビー展示実施報告「日光杉並木街道400年」…p.2

- ・＜連載＞館長コラム…p.3
- ・MLA連携展示…p.3
- ・家庭の日のお知らせ…p.3
- ・＜連載＞司書の目(おすすめ本紹介) …p.4
- ・イベント案内&カレンダー…p.4



令和7(2025)年度県民ライブコンサート開催予定等

コンサート

今年度も県民ライブコンサートを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

今年度は6回実施予定です。
事前の申し込みは不要です。
午後2時開演(午後1時30分開場)、午後3時15分終演予定です。
(※昨年度と時間に変更になっております。)

また、今年度新たに【子ども対象】のコンサートを実施します。子ども対象とは、「演奏中子どもが騒いでもOK」「子どもを対象とした選曲」のコンサートです。このことを了承いただければ、大人でもご入場いただけます。

各公演の詳細は、開催日の約1か月前に配付されるチラシをご確認ください。

令和7(2025)年度開催予定

第1回:尺八と琵琶によるコンサート

日 時 6月1日(日) 13時30分開場 14時開演
会 場 栃木県立図書館1階ホール
出 演 石田雄士 石田さえ
曲 目 荒城の月・祇園精舎・鶴の巣ごもり等

第2回:クラリネットとピアノによるコンサート

7月13日(日) 三浦美春 井浦真弓

第3回:電子オルガン(エレクトーン)によるコンサート

8月17日(日) 柏崎直之

第4回:小オーケストラによるコンサート (題名のある音楽会 Vol.6)

10月12日(日) 斎藤享久 ほか

第5回:うたとフルートで綴る午後のひととき ~秋の名曲コンサート~

11月23日(日) 黒田歩 上野茜 森岡桃子

第6回:【子ども対象】ピアノと朗読のコンサート

12月21日(日) 大木朋香

■視聴覚室展示 「ジャズピアニスト オスカー・ピーターソン生誕100年記念展示」展示中
令和7(2025)年は、ジャズ史上偉大で人気のあるピアニストの1人、オスカー・ピーターソンの生誕100年となることから、関連するレコードを1階視聴覚室前展示スペースで展示しています。

実施 報告

県文化振興課 × 県立図書館連携展示 「日光杉並木街道～植樹開始400年～」



日光杉並木街道は日光街道、例幣使街道、会津西街道の3つからなる総延長37kmに及ぶ、日本が世界に誇る貴重な文化遺産です。令和7(2025)年に、植樹から400年を迎えました。

この記念イヤーに合わせて、1月から3月に県文化振興課と連携して関連資料を展示し、多くの方に足をお運びいただきました。

「22世紀への階段」を昇る



この春、大阪・関西万博が開幕します。日本で初めて開催された大阪万博から、半世紀以上を経ての開催です。1970(昭和45)年の大阪万博のテーマは「人類の進歩と調和」でした。初めて日本が参加した1867(慶応3)年のパリ万博からおよそ100年を要して、日本で万博開催が実現したと言われます。この間、日本で開催予定の万博が戦争により中止になるなど、紆余曲折がありました。まさに、万博開催は平和の代名詞と言えます。前回の大阪万博では、アポロ宇宙船の宇宙飛行士が月から持ち帰った「月の石」や人工衛星の展示などが話題となり、高度経済成長時代の日本での開催は、私たちに大きなインパクトを与えました。「太陽の塔」の不可思議な姿も、シンボリックなものでした。昭和の子どもであった私は、夢膨らむ未来への期待に心躍る思いを抱いたことを思い出します。

大阪・関西万博の開幕を前に、当館で私が手に取った本は、「21世紀への階段」[復刻版]でした。初版は1960(昭和35)年、科学技術庁監修によるものです。初版から半世紀以上経た2013(平成25)年に、復刻版として出版されました。当時、各分野の第一線で活躍する科学者や技術者が近未来の社会について語った原本を、そのまま複製したそうです。1960(昭和35)年当時、多くの人々にとっては、SFの世界に近い奇想天外な発想だったに違いありません。当時の人々の夢や希望を実現すべく書かれたこの本は、我が国の将来像を示唆すると同時に、科学技術の発展の礎を築き上げたともいえる貴重な一冊です。

今回の大阪・関西万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」。2025(令和7年)はちょうど昭和100年に当たります。昭和・平成・令和と、私たちの生活は科学技術の発展により大きく様変わりしてきました。今年の万博会場には、どのような未来社会の姿が描かれるのでしょうか。昔の子どもであった我々大人がそうであったように、現代の子どもたちが、より良い社会の実現を目指し、大きな夢や希望を膨らませてほしいと心から願います。

(県立図書館長)

館内 展示

MLA連携展示について

～博物館及び美術館(Museum)・図書館(Library)・文書館(Archives)～

「MLA連携」とは、博物館・美術館(Museum)、図書館(Library)、文書館(Archives)が相互に連携する協力体制のことをいいます。

県立図書館では、県立の各館が行う企画展示等に関連した所蔵資料を集めた展示を毎年、3階地域資料室で行っています。

【現在展示中】

- ・文書館テーマ展「とちぎの刷り物展 -中世から近代まで-」
(令和6(2024)年10月21日から令和7(2025)年10月13日)

・文書館常設展

- ①「史料レスキューで甦った文書 -磯田守氏戦争関係史料コレクション-」
- ②「江戸時代 -文書の時代へ-」

(令和6(2024)年6月から令和7(2025)年6月)



【今後展示予定】

- ・博物館「外来生物 ～人によって運ばれた生き物たちからのメッセージ～」(4月26日から6月15日)
- ・美術館「谷内六郎展 -昭和ノスタルジーの世界へ-」(4月19日から6月15日)

展示を見る前に基礎知識を得る、あるいは見た後に理解を深めたり、興味関心を広げたりできる資料を準備しています。各館の展示と併せて、是非ご活用ください！

お知らせ

毎月第3日曜日はふれあい育む「家庭の日」です



毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんなで過ごす機会をできるだけ多くもつことで、絆を深め、明るく楽しい家庭づくりを進めるきっかけとするため、県では毎月第3月曜日を「家庭の日」と定めています。

「家庭の日」には家族と一緒に本を読み、感想を話し合う時間を持つてみてはいかがでしょうか。

わたしの1冊 読んでみませんか？

『なぜ彗星は夜空に長い尾をひくのか』

(渡部潤一／著 誠文堂新光社 2024)

幼いころに彗星を見た記憶があります。夜遅く祖母の家から帰るとき、車の窓から夜空を眺めていると、山の向こうに明るく輝く大きな光が現れたのです。当時はそれが彗星だと認識できませんでしたが、大人になってから調べてみるとマックホルツ彗星だったことが分かりました。また、2024年10月には紫金山・アトラス彗星が観測されたことも話題になりました。

彗星とは一体何なのでしょう。巨大な流れ星？ 超スピードで動く惑星？ そんな疑問を解決するのがこの一冊です。

本書は彗星という天体の仕組みや歴史について、天文学的観点で詳しく解説されています。はるか遠くにある星々のことをどうやって調べるのか疑問だったのですが、過去に提唱された理論や複雑な計算によって導き出されていると知った時は驚きました。まさに“天文学的数字”を駆使して宇宙の謎に挑んでいるのです。現在は技術も進歩して衛星写真や探査機などでより詳しく分かるようになってきたそうですが、それでもまだまだ未知の世界が広がっています。

暖かい季節になり、天体観測もしやすい頃合いになりました。何億光年先で旅する彗星の姿を想像しながら夜空を見上げるのもまた一興です。(東)



イベント案内

■館内展示

1階 ロビー

- ・「ひとりの読書から つながる読書へ
～高校生読書活動推進事業 関連展示～」
(5月21日まで)
- ・栃木県人権男女共同参画課 連携展示
(4月23日まで)
- ・栃木県デジタル戦略課 連携展示 (4月23日まで)
※月替わりで、県庁各課との連携展示を行います。
- ・オスカー・ピーターソン生誕100年(視聴覚室前)

地下1階 読書活動支援室

- ・さまざまな訳で読む名作3 オズの魔法使い

2階 公開資料室

- ・やさしいきもちで支えあう～共に生きる社会へ～

3階 地域資料室

- ・栃木県文化功労者 赤澤豊氏・藤原郁三氏
- ・全国図書館大会愛媛県大会関連展示
「愛媛県の宇都宮氏とゆかりの地」(4月下旬から)
- ・癒されるとちぎの写真資料
- ・[博物館連携] 外来生物 ～人によって運ばれた生き物たちからのメッセージ～(4月26日から)
- ・[美術館連携] 谷内六郎展 ―昭和ノスタルジーの世界へ―(4月19日から)

4階 公開資料室

- ・令和6年度文学賞受賞作
- ・黄金のマスク発見から100年
- ・三島由紀夫生誕100年

図書館カレンダー

※□は休館日です。最新情報はホームページをご確認ください。

4月12日、6月21～22日、7月5日・21日、8月2・9日は県庁地下駐車場が利用できません。

4 日 月 火 水 木 金 土

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5 日 月 火 水 木 金 土

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

6 日 月 火 水 木 金 土

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



栃木県立図書館報
図書館だより 第402号

発行日 令和7(2025)年4月



発行 栃木県立図書館
〒320-0027 宇都宮市塙田1-3-23
TEL 028-622-5111(代表)
E-mail: tochilib@lib.pref.tochigi.lg.jp
HP: <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>